



いずみさの昔と今 第270回

「奥家の明治維新」

今回も、市制施行70周年記念春季特別展「奥家の足跡―奥家資料寄贈記念展―」に展示中の資料について紹介します。

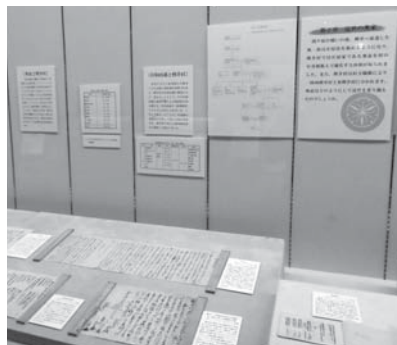
奥家は、近世から明治3年頃まで榎井の庄屋を務める家として長年村政に携わりました。また、修験道本山の聖護院（しよごいん）の御用を務め、聖護院門跡が友ヶ島や葛城へ修行に向かう際に、奥家住宅内に存在した森御殿を休息の場として提供していました。その際の饗応は、門跡にとって非常に好ましいものであったようで、聖護院からは御礼の言葉を頂戴するほどでした。奥家は、前述のとおり、近代初期まで庄屋を務める家柄でしたが、明治維新による社会変革に巻き込まれます。庄屋は廃止され、戸長制が始まり、榎井村では住民が相次いで戸長を務めるようになります。榎井東町会や奥家に残された史料によると1884（明治17）年に榎井村を含む近隣の村の戸長役場が連合した連合戸長役場が発足、榎井村の戸長役場の文書はすべて連合戸長役場に引き渡されました。その後、1889（明治22）年、町村合併により南中通村が発足、榎井村は大字榎井

となりました。その後発行された「長滝村・南中通村郷土史」（展示中）には奥家の森御殿について記載されており、奥家が南中通村の郷土史の中で重要な歴史の一つとして認識されていたことがわかります。

また、現在展示中の史料、明治3年6月作成の「差入申一札之事（さしいれもうすいっさつのこと）」では、奥元之輔（当時の奥家当主）に対して榎井村の人びとが奥家の「御役儀」（庄屋役）について、文化11（1814）年に奥家へ提出した文書の内容をまもり、村中一同で申し合わせ、村中集会の際には奥家が上座に着座してほしいと述べています。文書中にある文化11年の文書とは、当時の奥家当主（義雄）に対して榎井村の村人が子息村之助の支援を誓い、代替わり後も庄屋奥家を支えることを約束している文書です。2つの文書から、半世紀後の明治になって

も庄屋奥家を榎井村の人びとが頼りにしていることがうかがえます。奥元之輔は、幕末に湊村の村役人であった里井家から嫁（里井浮丘「さといふきゅう」の娘、たづ）を迎えており、浮丘死去の際には新家の庄屋を勤めてい

た山田家の当主と共に葬儀に参列しています。奥元之輔の母は新家村の山田家出身で、里井家や山田家といった他村の村役人などの縁戚関係がわかります。明治になっても榎井村の雄として村政に携わった奥家の痕跡を追う春季特別展「奥家の足跡―奥家資料寄贈記念展―」は、7月8日(日)まで開催しています。なお、6月5日(火)から一部展示品が入れ替わります。また、7月7日(土)・14日(土)には、展示品の中からテキストを選び、古文書講座を開催します。詳しくは、お問い合わせください。（31頁参照）



▲展示中の「奥家伝来の古文書」

レイクアルスタープラザ・
カワサキ歴史館いずみさの
☎469-7140 Fax469-7141
休館日 月曜日、祝日（祝日
が月曜日の場合は月曜日
と火曜日が休館）
開館時間
午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）
入館料 無料

消費生活センターだより

見守りリー→
相談はお早めにセンターへ!!

相談受付
午前9時～午後4時30分

南海線「泉佐野」駅前
☎469-2240

詐欺的サイトに気をつけよう

ました。しかし、よく見ると住所に地番はなく、電話番号の記載もありませんでした。

「怪しい通販サイト」を見分けるポイント

● 正確な運営者氏名、住所、電話番号が書かれているか：連絡手段がEメールやフリーメールのアドレスしかないウェブサイトは危険です。

● 日本語に不自然な表現がないか：「代金引換不受付」「送料無料！3日から5日届けます」など、サイト全体を通じて不自然な日本語が使われていたら要注意です。

● 正規販売店の販売価格よりも極端に値引きされていないか：複数のサイトをチェックして、異常な値下げでないかを確認しましょう。

● 支払い方法がいくつかあるのに、なぜか振込しかできないか：その振込先が、サイト名や運営者氏名と全く異なっていないか確認しましょう。

トラブルにあっても、相手と連絡が取れない場合や、取れても相手が交渉に応じない場合は、返金は困難です。インターネットショッピングを利用する時は、信用できるサイトなのかよく確認しましょう。

【事例1】
氣にいった抱っこひもをネットで見つけ、午後3時までに振り込んだら当日発送とあったので、すぐに振り込んだ。2週間経ってもまだ届かない。振込先は外国の個人名みだいだった。

【事例2】
ネットで外国産ブランドのダウンジャケットを安い価格で見つけたので注文し、クレジットカードで支払った。2回目の業者からのメールに、成りすましの可能性があるかとパソコンに表示されたので不審に思った。検索すると、「詐欺サイト」と載せられているのを見つけた。商品もまだ届かない。

【解説】
両サイトともに日本語で、日本の住所・業者名が書かれてい